

資料 1

令和5年度第1回全史料協大会・研修委員会 会議録（概要：修正版）

日時：令和5年5月24日（水） 13時30分～17時

開催方法：オンライン方式

出席者：金原委員長、事務局（嵐）

新井委員、大月委員、加藤委員、三宮委員、庄子委員、藤委員、西木委員、蓮沼委員、長谷川委員、吉田委員（五十音順）

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 令和5年度委員会体制について

- ・自己紹介
- ・委員長からの推薦と委員の賛同により、長谷川伸委員が副委員長に選任される

4. 報告事項

令和4年度第4回委員会における協議内容の確認

- ・特に異議なし

5. 協議事項

(1)令和4年度事業実績・決算報告について

- ・特に異議なし

(2)令和5年度事業計画・予算案について

- ・事業計画の修正箇所について説明し、承認された。
- ・予算案については事務局預かりとなった。

(3)事務局より

- ・ハイブリッド開催方法について疑問の提起があり、それらについて協議した。

(4)第49回全史料協全国(東京)大会について

①大会会場について

駒澤大学駒沢キャンパス内記念講堂

②交流会場について

駒澤大学深沢キャンパス内洋館

③長谷川副委員長より今大会の日程・構成案が示され、大会テーマ、研修会、大会テーマ研究会の報告内容および講師・報告者について協議した。その結果、確認された事項は以下の通り。

資料 1

【第1日(11月30日)】

- i) 研修会 A の施設見学先は「都道府県文書館」、「市区町村文書館」、「大学もしくは国のアーカイブズ機関」、「地域資料・企業アーカイブズ分野」の施設4か所を候補とする。
- ii) 研修会 B・C、特別講演会 : 主に昭和女子大学関係者に共催者として取り組んでいただく
- iii) 交流会は対面のみ

【第2日(12月1日)】

大会テーマ研究会報告 : 精力的な自治体アーカイブズの事例報告をもとに、大会テーマ及び大会テーマ研究会の報告候補者についての検討を行った。

(5)6月中に事務局と一部委員が駒澤大学・昭和女子大学・東北大学史料館・仙台市公文書館・宮城県公文書館へ事前視察および打ち合わせに行くことを確認。日程の協議が行われた。

6. 第2回委員会

- ・開催日程は7月下旬で調整することとなった。

7. 閉会